

平成27年度

小栗栖だより 後期学校評価より

平成28年3月22日

京都市立小栗栖小学校

校長 成實 孝之

後期「学校評価」を振り返って

ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちと教職員のアンケート調査を加えて、相違点や共通点を元に考察を加え、これからの小栗栖教育の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも学校に対して、忌憚のないご意見をお願いいたします。

■ そう思う

■ 大体そう思う

■ あまりそう思わない

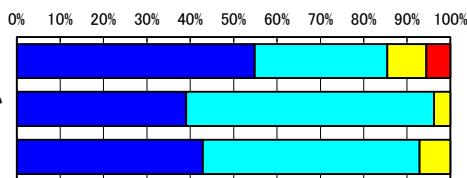
■ そう思わない

①楽しい学校

児童 学校は楽しいですか

保護者 子どもは毎日楽しく学校に通っている

教職員 子どもたちは学校で楽しく過ごしている



子ども達のアンケートでは、学校が楽しいと答える割合が、前期に比べて2.1%減少しました。学校アンケート以外にも年に2回いじめに関するアンケートも行い、子ども達の心の変化を細かくとらえるようにしています。保護者の方の願いに近づけるよう、担任だけでなく複数の教員が関わる取組等を今後も進めます。教職員一同「楽しい学校」を目指して取り組みを進めていきます。

②友だち

児童 友だちと仲良く協力できますか

保護者 子どもは友達と仲良くできている

教職員 子どもたちは友だちと仲良く活動している



子どもたちにとって、仲良く過ごせているとの思いが89.5%で前期よりも少し減少しています。10.5%の子ども達が、あまりできていない、できていないと答えていますので、一人一人のよさを認め合い、友だちと仲良く協力することで達成感が感じられるような取組を進めたいと考えています。

③チャレンジ

児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか

保護者 子どもにいろいろなことに挑戦するように働きかけている

教職員 子どもたちがいろいろなことに挑戦していけるような機会を与えている



後期になり、自分の目標に向かってチャレンジしている子どもたちの割合がやや減少しています。1年間を通してさまざまな目標をもって取り組めるように、日々の頑張りを担任だけでなく「認める・ほめる」場面をつくるよう学校としての取組を進めています。ご家庭でも「チャレンジ」を合言葉に、子どもたちへの声かけをお願いします。

④一人一人を大切に

児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれている

保護者 学校は子ども一人一人を大切にしている教育活動を行っている

教職員 子ども一人一人をしっかり理解し、個に応じた指導ができています



本校は「一人一人を大切に」を教育目標の柱にしています。保護者からの評価は、昨年度同様にプラス評価が増え、子ども達からも90%以上の子どもたちが大切にされているとの回答がありました。しかし、まだ不十分だと答えている児童もいますので、個々への対応について再度教職員で見直していきます。

⑤ものを大切に

児童 自分やみんなのものを大切にしていますか

保護者 子どもにものを大切にするように働きかけている

教職員 子どもたちにものを大切にしよう指導している



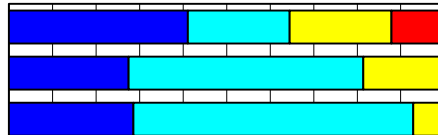
学校ではクラスごとに落とし物を回したり、懇談会などの時に忘れ物や落とし物を展示したりしています。全ての持ち物には記名をお願いしたいと思います。自分のものだけでなく、地域にある公共物についても大切にしていこう、家庭・地域・学校が同じ歩調で、物を大切にする習慣づけをしていく必要があると考えています。

⑥相談

児童 困ったことがあれば先生に相談していますか

保護者 子どものことについて先生に気軽に相談できる

教職員 子どもや保護者の思いを受け止め相談にのっている



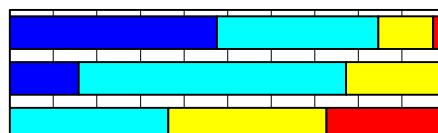
困ったことを先生に相談していると答えている子どもの割合が前期と比べて減少傾向にあります。自分たちで解決できるようになっているのか、したくてもできない状況にあるのか、子どもたちの心の声に寄り添い、困ったときには気軽に相談できるよう学校や教職員の意識を高めていきたいと思っています。

⑦学力向上

児童 授業で学習したことが分かっていますか

保護者 子どもは学習内容が理解できている

教職員 子どもたちは基礎基本の学力が定着している



後期になり、「できた」と実感している子どもたちが減り、84.7%になりました。全校で実施している「漢字検定」「計算検定」を3月に実施します。向かう意識を向上させ、家庭学習でも意欲をもって取り組むことができるように励ましていきます。もちろん、学習内容は多種多様ですので、今後もより確かな学力を目指して取り組んでいきます。ご家庭での励ましをよろしくお願いします。

⑧授業研究

児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか

保護者 学校は子どもにわかりやすい授業を進めている

教職員 教材研究に努め一人一人に分かる授業を工夫している



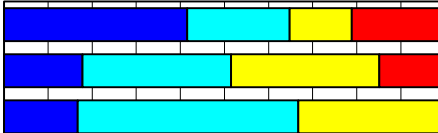
算数科での少人数指導や支援担当教員による授業を充実させ、個に応じた学習で学力が定着するように進めています。タブレットPCを使って調べ学習を進め、情報の活用ができるようになってきました。今後も子ども達の「わかった」の声が増えるよう、さらにわかりやすい授業、定着する授業を目指して、学校全体で取組を進めていきます。

⑨読書

児童 自分から進んで本を読んでいますか

保護者 子どもに進んで本を読むよう働きかけている

教職員 本の楽しさに気づかせ、進んで本を読むよう指導している



朝の読書タイムの定着により、読書が好きな子が増えてきていますが、1年間を通して読書に親しんでいる子と全く本に興味のない子の二分化が進んでいます。中間休みには図書ボランティアの方に学校図書館開館をお手伝いいただき、読書の機会を増やしていただいています。読み聞かせや本の紹介など、少しのきっかけで本の楽しさに気づく子どもたちも多いです。今後も読書のよさに目覚めるような学習指導や取組を考えていきたいと思っています。

⑩聞くこと・話すこと

児童	授業中、話をしっかり聞き、考えて自分の意見を言っていますか	
保護者	子どもは話をしっかり聞き、自分の意見を発表している	
教職員	子どもたちに「聞く・話す」という学習の基本姿勢を身につけさせている	

学校生活・社会生活の中で大変重要な項目です。この項目に自信が持てない子どもたちが約25%います。相手を大切に思うことが、しっかりと聞くことにつながるという人権意識を高めることや自分の考えを伝えることで、学習が深まるという実感を学習の中で育んでいきます。ご家庭の会話の中でも、集中して聞き、相手に伝わる話し方をするよう、お声かけをお願いします。

⑪家庭学習

児童	家で宿題・予習・復習など勉強していますか	
保護者	子どもに、家で宿題・予習や復習などができるよう努めている	
教職員	子どもたちに適切な課題を与え家庭学習の定着を図っている	

学校では、宿題の基本パターンを示し、全学年でやることを明確にしています。「やりすぎる子ども」が増えています。学習内容を定着させるためにも、家庭での学習時間の確保が重要です。「すべきことはきちんとする」「家庭での学習習慣をつける」ためにも宿題をしっかりとやるべきことが大切ですので、ご家庭の協力をよろしくお願いします。

⑫生活習慣

児童	早ね・早起き・朝ごはんなど 規則正しい生活ができていますか	
保護者	子どもに早寝・早起き・朝ご飯などの基本的なしつけをしている	
教職員	子どもたちの生活習慣を向上させるような取組ができている	

生活向上を目指した取組では、「夜は10時までに寝る。」「朝は7時までに起きる。」「朝は、しっかりごはん（パン）とおかずをとる。」を特に力を入れて指導しています。不規則な生活習慣は、健全な発育を妨げます。学んだことを家庭で実践するためには、ご家族全員の協力が必要です。規則正しい生活を送り、将来も健康で過ごせる体の基盤作りができるようよろしくお願いします。

⑬あいさつ

児童	元気のよいあいさつができますか	
保護者	家庭で子どもたちに元気よくあいさつするよう声かけをしている	
教職員	子どもたちに挨拶の指導がしっかりできている	

達成率は76%を超える結果となりましたが、いつもあいさつをしている子がいる一方でなかなか自分からあいさつをしにくい子がいるのも変わりません。元気なあいさつは、コミュニケーションの第一歩です。普段の生活の中で、あいさつが自然にできる子に育ててほしいものです。教職員も各小栗栖小学校全員で挨拶がしっかりとできるよう、引き続き取り組んでいきます。

⑭言葉づかい

児童	正しい言葉づかいができていますか	
保護者	子どもに、時と場に応じた言葉遣いができるよう働きかけている	
教職員	子どもたちに、時と場に応じた言葉遣いができるよう指導している	

友達や家族の中で敬語を使って話すことは少ないと思います。学校では、時と場に応じた言葉遣いができるように、正しく敬語を使えるように、指導しています。社会の中で活用できる言語環境を整えることは、学校での大切な課題であると考えています。家庭での言葉遣いについても、ご家族みんなで意識していただき、ご協力をお願いします。

⑮行事への参加

保護者	学校行事やPTA行事、地域行事に積極的に参加している	
教職員	PTAや地域の行事などに進んで参加している	

PTA活動や地域行事を通して子ども達を支えていただいています。後期は、ウィンタースポーツ大会をはじめ楽しい行事を実施していただき、普段学校では見られない子どもたちの姿も見られました。教職員もできるだけ参加し、地域の方との交流に努めたいと考えています。併せて皆様のご参加・ご協力をお願いします。

⑯環境整備

保護者	学校や教室は、教育的な環境がきちんと整備されている	
教職員	学校や教室の教育的な環境を整備している	

環境整備については、90%以上の方に良い評価をいただきました。安全点検を徹底し、子ども達が安心して過ごせる環境整備を進めています。タブレットPCやドリルソフトの活用により子ども達の学びの支援も定着してきました。今後も学校の教育的な環境を整える取組を進めてまいります。

平成27年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について（抜粋）

- ☆ 今年はいろんなことにチャレンジして頑張っており、本人も結果が出て達成感があり、自信へとつながり良かったと思います。
- ☆ 学校の授業は楽しめたと感じています。ありがとうございます。
- ☆ 子どもの事でいろいろと相談にのっていただき、本人に必要な対応策と一緒に考え、前に進んで行くことができました。
- ☆ 自分の事だけでなく、クラスの様子を家庭で話するようになりました。責任感が出てきたなあと感じています。
- ☆ 小学校生活6年がもうすぐ終わりますが、同じメンバーでいい時もいやな時も過ごしてきました。嫌がることなく毎日通えたこと、良かったです。
- ☆ 学校ホームページに学校の様子が毎日更新されているので、子どもの様子などがわかって安心します。
- ☆ 先生方にはいつも困ったことやわからないことを教えていただき、大変助かっています。
- ☆ 校区外へ子どもだけで行き、買物をしている姿を見かけます。もっと指導してほしいです。
- ☆ 子どもたちが学校に行きたくなくなる、行けなくなるようなことにならないようにお願いします。
- ☆ 参観中に廊下でしゃべっている保護者を注意してほしいです。
- ☆ 行事の時の正門での喫煙をやめてほしいです。

まずは、持ち物には名前を書いて、物を大切にしようにしていきたいと思います。

今年度もアンケート結果について学校運営協議会の協議員をお願いしている方々にもご意見をいただきました。学校の様子については、「明るく登校している」「いつも元気よく誰にでも挨拶をしている子がいる。とても頼もしい。」等の良い評価をいただきました。一方で、「下校の態度が悪い」「下校後、お菓子を持って学校へ遊びに来ている子がいる」「1、2年前よりも挨拶を返してくれる子が少なくなった」「保護者の喫煙態度を改めてほしい」等の改善を望むご意見もいただきました。さらに、「子育ての時期は限りがある。その時期をもっと熱心に見てあげてほしい」や「事故のないように子どもたちを見守ってほしい」等の子どもたちを大切に思ってくださいご意見もいただきました。

教職員一同、今後もより研鑽を積み、子どもたちの学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にした学級経営・学校経営に努め、「いじめ問題」にも予防から取り組んでいきたいと思っています。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わる事が大切だと考えておりますので、話し合いをしたり、いろいろな活動をしたりして、共に子どもたちの健やかな成長を見守っていきたくて考えております。個々のご意見やご質問につきましては、今後検討し対応していきたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。